

研究課題 (テーマ)		チャレンジ the ものづくり	
研究者	所属学科等	職	氏名
代表者	パステル工房企画管理運営委員会	委員長	真田 和昭
研究結果の概要			
<p><遂行内容></p> <p>多くの学生にもものづくりを体験してもらえるよう、開催案内ポスターを作成・掲示し、開催の準備をしていたが、新型コロナウイルス感染症拡大による、県の警戒レベル「ステージ3」の発令中を鑑み、開催を中止した。</p>			
<p><実施予定内容></p> <p>製作物を、学生が興味を持ち、参加したくなるような、芸術性のある小物とし、学生自身が作成する内容とした。本年度は、風鈴コース、写真立てコース、リングピローコース、小物入れコースの4コースを準備した。</p>			
<p>実施日は、9月21日(火)、22日(水)、24日(金)、9月27日(月)～30日(木)の7日間、実施時間は13時～17時に設定し募集を行った。</p>			
<p><プログラムによる成果></p> <p>本プログラムでは、幅広い学生にもものづくりを体験してもらい、ものづくりの基礎的技術の習得と向上により、研究活動に活かすことを目的に行われている。</p>			
<p>予想される教育効果は以下の通りである。</p> <p>(1)ものづくりへの興味が高まるとともに、学習効果の高い教育を実践できる。</p> <p>(2)卒業研究・特別研究で加工技術の習得を必要とする学生に、短期集中で、ものづくりに欠かせない基礎的な技術を伝授できる。</p> <p>(3) 学生が主体的に製作活動を行うきっかけと成り得る。</p>			
			
今後の展開			
<p>来年度も実施予定として準備を進めるが、新型コロナウイルス感染症拡大状況を鑑みて実施を検討する。</p>			